

科目番号	20-9	科目名	インターネット英語
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月5日(木)～平成30年2月1日(木)
授業定員	人数制限の場合あり (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及びプレゼンテーションを総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	教材購入の場合がある
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

この時間は、(1)インターネット・リソース(主に英語圏のもの)を利用した英語情報の収集、(2)まとまりのある報告文書(英文、和文)の作成、(3)説得力のあるプレゼンテーションができる能力の養成などの演習を中心とする。さまざまな英語ウェブサイトのオンライン・リサーチ、英語レファレンス・リソースの活用事例研究、PowerPointを用いたプレゼンテーションの演習などを通して、受講者が自発的に問題意識を持ち、自らの力で解決する英語力と情報処理能力の養成を目的とした科目。

科目番号	20-3	科目名	英語学概論Ⅰ
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月13日(木)～平成29年7月27日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	定期試験およびレポートにより評価する
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

自然言語研究への誘いとして、言語学の基礎概念を学ぶ。通時言語学的視点から、印欧語族の諸言語と英語の関連性、英語の形成過程を、共時研究の視点から英語の音韻論・形態論・統語論・意味論・語用論について概観する。また、母語としての英語、共通語としての英語、外国語としての英語など、英語についての最近の研究動向についても紹介する。

科目番号	20-10	科目名	英語学概論Ⅱ
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	上村 俊彦(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月4日(水)～平成30年1月24日(水)
授業定員	なし (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	定期試験およびレポートにより評価する
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

言語理論や応用言語学領域の英語に関する基本文献を用いて、近年の言語研究の動向を概観する。また、このような英語文献を読みながら、基本的な英語論文の書き方について学ぶ時間とする。(1)与えられた論文を輪読する。(2)インターネットを使い、英語圏の文化や社会に関わるテーマを調査・検討する。

科目番号	20-11	科目名	文化とコミュニケーション
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	山田 健太郎(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月3日(火)～平成30年1月23日(火)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及び試験を総合的に評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	毎回の課題提出をメールで送れることが履修上必要です。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

翻訳という事象にかかわる文化とコミュニケーションの問題を学ぶ。日本語と英語について、言語の違い、文化の違いを越えるコミュニケーションの一形態として広く実践されている翻訳の基礎的な概念と基本的な技術を学び、同時に言語とは何か、文化とは何か、コミュニケーションとは何かについて深く考える。テキストの問題や、やさしい小説の一部を実際に翻訳して提出させ、それを授業中で検討・添削することで、実践的な教育を行う。学生が自主的に選んだ選んだトピックについてのプレゼンテーションも予定している。

科目番号	2F-16	科目名	国際コミュニケーション論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	河又 貴洋(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月13日(木)～平成29年7月27日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業への参加(出席)を平常点とし、平常時の小レポートや期末レポートの内容(あるいは期末テストの結果)
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	PC用メールアドレス所有要(資料配布、課題提出用) 本学シーボルト校と佐世保校間で遠隔授業を行う予定。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

社会経済活動のグローバル化と情報通信技術の発達に伴い、いまやヒト、モノ、カネのみならず情報が国境を越え、「グローバル化する情報環境」といえるグローバルなアジェンダに関する情報・知識を共有する環境が整えられてきている。しかしながら、アジェンダはグローバルであっても政治やガバナンス(統治)の体制は国境によって隔てられた国家の枠組みを色濃く残し、「グローバル国際政治経済」ともいふべき状況にある。さらに、情報通信技術の発達は、国家間のコミュニケーション構造の複雑化をもたらしている。このような今日の状況それに至ると歴史的経緯を「情報化」「グローバル化」そして「ネットワーク化」をキーワードに、国際政治経済学の枠組みで議論する基礎を提示し、今後の「グローバル情報社会」における情報・知識・コミュニケーションの在り方、さらにソーシャルメディアの可能性を踏まえた「グローバルネットワーク社会経済」における民意形成の枠組みについて講義する。

科目番号	2F-28	科目名	情報産業論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	河又 貴洋(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月5日(木)～平成30年2月1日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	授業への参加(出席)を平常点とし、平常時の小レポートや期末レポートの内容あるいは期末試験の結果
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	PC用メールアドレス所有要(資料配布、課題提出用) 本学シーボルト校と佐世保校間で遠隔授業を行う予定。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

情報社会における基盤産業としての情報産業の諸部門の成立から展開、そして現下の情報技術(IT)革命の動向、情報と職業の関わりについて論ずることを基本とする。情報通信技術の発展とともに急成長した情報通信産業が、情報の蓄積・検索・提供・通信など多岐にわたって発展を遂げながら、産業構造を大きく変化させてきている現状を、多面的(生産・労働・家計)に解説するとともに、情報社会に求められる人材および組織のあり方についても、職業倫理の観点から説き、情報に関わる職業人としての在り方を教授する。

科目番号	2F-15	科目名	日本の外交 I
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月12日(水)～平成29年7月26日(水)
授業定員	55人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	教養科目として受講可。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

日本の外交 I では、明治期から終戦まで(戦前期)の日本外交の成功と失敗について講義を行う。日本が開国して西洋的国際関係にかかわった19世紀半ばから終戦までの80年間の日本外交を「協調と自主」、「西洋とアジア」の二つの軸から実証的に検討する。なお、1930年代の外交を詳しく検討することで、太平洋戦争への道程と戦前日本外交の失敗の本質をも明らかにする。詳しい講義内容については本学のシラバスを参照する。

科目番号	2F-29	科目名	対外政策論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月4日(水)～平成30年1月24日(水)
授業定員	55人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	教養科目として受講可。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

日本の外交Ⅱでは、占領期から最近(戦後期)までの日本外交の成功と失敗について講義を行う。占領期から最近までの日本外交を「協調と自主」、「親米とアジア」の二つの軸から実証的に検討する。また戦前と戦後の自主の相違についても検討し、それをもって、今後の日本外交の進路について展望する。このため、対米関係と対中・対韓・対東南アジア関係を対比する。詳しい講義内容については本学のシラバスを参照する。
--

科目番号	2F-27	科目名	中国事情
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	祁 建民(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	未定
教養・専門別	専門	時限	
単位数	2単位	開講期間	
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	出席および定期試験で総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

15のテーマに分けて現代中国の全体像を捉える。今後の中国研究の入門とみなしてよい。 15のテーマ:1 中国の地理 2 中国の民族 3 中国の人口 4 中国共産党1 5 中国共産党2 6 国家機構1 7 国家機構2 8 毛沢東時代1 9 毛沢東時代2 10 毛沢東時代3 11 鄧小平時代1 12 鄧小平時代2 13 改革開放1 14 改革開放2 15 改革開放3
--

科目番号	2F-26	科目名	ジャーナリズム論Ⅱ
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	村上 雅通(国際社会学部国際社会学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月4日(水)～平成30年1月24日(水)
授業定員	40人 (うち単位互換定員10人)	開講時間	9時00分～10時30分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	授業での発言およびレポート、中間テスト、期末試験、による総合評価
開講場所	長崎県立大学シーボルト校 W101	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学 シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065		

### 科目内容

ジャーナリズムには、大きな可能性がある一方で、影響力ゆえの課題も多い。それらの課題を検証していくと、ジャーナリズムが抱える問題点が具体的に見えてくる一方で、問題点を認識しながらも同じ過ちを繰り返すメディアの現実がある。そこには伝える側の社会構造上の問題や個人の資質も関わってくる。このことは、日本だけではなく世界のジャーナリズムに共通するものでもある。何故メディアは過去の教訓を活かすことが出来ないのだろうか。この講義では、戦争や水俣病など日本のジャーナリズムに大きな警鐘を鳴らした報道の、何が問題で、何が必要なのかを見据えた上で、ジャーナリズムとメディアのありかたを検証する。可能な限り直近の発生ものを素材する方針。このため、主題や素材を変更することもある。

※分野別に作成してください

自然科学

科目番号	2G-5	科目名	微分積分学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	永野 哲也(情報システム学部情報セキュリティ学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月11日(火)～平成29年7月18日(火)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポート・出席・定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	なし
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

まず基本的な関数(整関数、三角関数、指数関数、対数関数、媒介変数を持つ関数)のグラフを描く。その後、微分の定義と基本的な関数の微分とその公式を導き出し、テーラー展開までを微分の学習とする。積分に関しては、整関数の積分から始めて、三角関数、指数関数、対数関数などの積分と定積分について学習する。その後、面積と曲線の長さの計算法まで学習する。

※分野別に作成してください

文学

科目番号	2P-3	科目名	アメリカの文学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	山田 健太郎(国際社会学部国際社会学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月2日(月)～平成30年1月29日(月)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポート及び試験を総合的に評価
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	インターネットで調べる課題がある。課題についてeメールによる連絡が必要となる。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

<p>植民地時代から現在までのアメリカ文学をアメリカ社会の変化と関連付けながら概観する。ピューリタニズムから超越主義、自然主義、モダニズム、黒人文学、南部文学など広範囲の話題を、具体的な作品を取り上げながら論じる。毎回の課題として作品の抜粋を配布し、それについての意見を学生が提出し、その後解説をすることが授業の中心となる。読書課題やインターネットでのリサーチなど、自主的な学習も組み入れて、深い文学の理解とアメリカ社会やアメリカ文学の基礎的な知識の修得をめざす。</p>
--

科目番号	2I-8	科目名	情報セキュリティ概論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	C. ソムチャイ(情報システム学部情報セキュリティ学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	専門	時限	5時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月2日(月)～平成30年1月29日(月)
授業定員	50人 (うち単位互換定員 5人)	開講時間	16時20分～17時50分(90分)「毎週月曜日」
履修年次	3年次以上	試験・評価方法	出席・レポート・定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	前提知識: コンピュータに関する基礎知識をもっていること
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

近年、ウイルス感染、個人情報漏えい、迷惑メール、重要なデータの消失など、コンピュータとネットワークにかかわるさまざまな事故や事件が発生している。本講義では、これらの事故や事件を未然に防ぐために情報セキュリティ対策の基礎知識を習得することを目的とする。

科目番号	2I-1	科目名	プログラミング基礎演習
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	吉村 元秀(情報システム学部情報システム学科 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月12日(水)～平成29年7月26日(水)
授業定員	50人 (うち単位互換定員10人)	開講時間	13時00分～14時30分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	出席状況、課題レポートおよび期末試験による総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	教科書購入費用のみ
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

本科目は、Windows上で容易にアプリケーションを開発することができるVisual Basic .NETを用いることにより、分岐や繰り返しなどの基本的なプログラム作成方法を学習し、コンピュータを使用した問題解決のための基礎知識や技術を習得するとともに論理的思考の基盤を涵養することを目的とする。教科書は、若山芳三郎 著『学生のためのVisual Basic .NET』東京電機大学出版局を使用する。演習科目のため毎時限出席することが望ましい。

科目番号	2I-2	科目名	オペレーティングシステム
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	辺見 一男(情報システム学部情報システム学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年4月12日(水)～平成29年7月26日(水)
授業定員	48人 (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席及び試験により評価を行う。両者の比率は、出席3割、試験7割とする。
開講場所	本学 情報演習室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	資料は講師HPの資料を用いる。出席重視。欠席した場合は、その時間の内容を各自で学習しておくこと。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

### 科目内容

オペレーティングシステム(OS)とは、コンピュータのハードウェアを有効活用し、ユーザーに使いやすい環境を提供するための基本ソフトです。普段利用しているワープロソフトや表計算ソフトなどは、全てOS上で動いています。代表的なOSには、Windows、MacOS、UNIXなどがありますが、この講義では、Windowsを例としてOSの基本的な解説を行います。また、座学のみではなく演習も加えながら講義を進めていきます。



※分野別に作成してください

医学・薬学

科目番号	2H-3	科目名	在宅看護論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	久佐賀 真理 (看護栄養学部看護学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成29年10月3日(火)～平成30年1月23日(火)
授業定員	80人 (うち単位互換定員 5人)	開講時間	9時00分～10時30分(90分)「毎週火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席状況、レポート及び筆記試験の総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	テキスト代3,400円
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

科目内容

「疾患や障害があっても自分らしく暮す」の実現を医療と生活の側面から支える在宅看護の基本的考え方と具体的援助方法を理解する。